



# 木下小だより「あすなろ」

令和5年  
5月24日号  
(第4号)

印西市立木下小学校

児童数 213名

## 自らの可能性に挑戦した木下っ子



5月17日(水)、真夏を感じさせる強い日差しの中、三部会小学校陸上競技大会が行われました。陸上部は例年より1ヶ月遅い2月に活動をスタートしました。また、朝練習は火・水・木の3日間、放課後練習は火・水・金の3日間と、以前に比べて練習時間も少なくしています。しかし、練習内容は体育担当の教員がきめ細かに計画を立て、体力や技能を高められるよう効率よく練習を進めてきました。また、体育科の年間指導計画を見直し、体育科の授業の中で陸上運動を計画的に指導するとともに、体育科学習の延長線上に陸上大会を位置づけ、子ども達が目標を明確にもつことができるようにしました。短い時間でも、目的をもって計画的な練習を行うことで成果を出すことができることを、本大会の結果が証明しています。

そして、子ども達が力を発揮できた大きな要因の一つとして、「チーム木下」の団結力・結束力があると考えます。選手は人数が決まっています。ですから、選手に選ばれなかった児童もいます。しかし、一緒に切磋琢磨しあい高め合える仲間がいるからこそ、自分の持つ力や可能性に気づいたり、くじけそうな心を奮い立たせたりして、より高みをめざそうという気力・活力が湧き上がってきます。選手に選ばれなかった子も選ばれた子も得るものは同じです。同じ時間や思いを共有してきた「チーム木下」の団結力・結束力が陸上競技場に響く力強い声援となり、現地からの速報に学校中が湧き上がった歓声となりました。

陸上部の子ども達は、今年度の重点目標である「あいさつ」「返事」「姿勢」の面で、常に全校児童の手本となっていました。その姿が下学年の憧れとなり、同じ学級の仲間からの声援につながっています。これらは良き伝統として、今後も受け継がれていくと確信しています。

(校長 小林 すみ子)

### 入賞した種目 (☆郡大会出場)

☆6年男子走り幅跳び	第1位	429cm
☆5年男子走り幅跳び	第3位	381cm
☆5年女子走り幅跳び	第4位	343cm
☆5年女子走り高跳び	第1位	122cm<大会新>
☆6年男子走り高跳び	第2位	130cm
☆6年女子800m	第1位	2分34秒83
☆5年女子60mハードル	第4位	11秒46
☆6年女子80mハードル	第5位	14秒50
☆6年男子400mリレー	第4位	56秒71
5年女子400mリレー	第8位	63秒23



印西市・白井市全27校参加  
の中、3つの種目で第1位を  
とりました。ブラボー！

